

2024年12月9日

関係者各位

日本ライフセービング協会
救助救命本部
JLA アカデミー本部

第1回JLA事例検討会に伴う参加者募集について

日本ライフセービング協会（以下、本協会）では、各地の海水浴場やプール等での監視・救助・救護活動で経験した事案を発表共有して頂き、各ライフセービングクラブにとって有益な情報共有の場となるようJLA事例検討会を開催します。JLA事例検討会は、2001年までJLA事業として実施していた『パトロール報告会』を継承し、2020年度まで実施されていた『症例検討会』を引き継ぐ事業となります。2024年度は下記の通り開催いたしますので是非ご参加ください。

記

1. 事例検討会実施日

2025年3月2日(日) 09時30分から12時00分までを予定

2. 事例検討会実施場所

TKP 浜松町南口ビジネスセンター ホール3B 東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル3階
アクセス地図 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-hamamatsucho-minamiguchi/access/?ctid=ad_msa_kk0101

3. 事例検討会実施方法

- (1) 発表項目をプレゼン質疑形式。対面でのみ実施。
- (2) メディカルダイレクターが同席し、医学的見地からコメントをし、質疑に回答する。
- (3) 参加者及び発表クラブ含め質疑時間を十分にとり、参加者皆さんと今後の対策を検討する。

3. 発表内容

(1) 発表事例 発表時間は各発表クラブ10分以内

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ① 三宅島サーフライフセービングクラブ | てんかん発作疑い事例 |
| ② 鎌倉ライフガード | 水浴場での心拍再開事例 |
| ③ 勝浦ライフセービングクラブ | 刺胞生物刺傷によるアナフィラキシー疑い事例 |
| ④ 福山ライフセービングクラブ | 飛び込んだ後のCPA事案 |
| ⑤ 広島サーフライフセービングクラブ | 10代女性マスレスキューからのCPA事案 |
| ⑥ 八丈島ライフガード | 遊泳エリア内CPA事案 |

(2) 参加者申請方法

- ① 下記エントリーフォーム及びQRコードから応募してください。
<https://forms.gle/9v2tis82vwBsu6dz9>
- ② 募集期間 2024年12月9日(月)から2025年2月13日(木)12:00迄
- ③ 所属クラブがクラブ外活動等にルールを定めている場合は、参加許可を取った上で申込みをしてください。
- ④ **参加者多数の場合は募集締め切りが早まる場合があります。**

(3) その他

- ① 当該事業中に本協会及び本協会が認めた者が撮影した写真、映像、文章をライフセービングの広報、教本作成の目的で使用することがあります。
- ② 当該事業中に本協会が撮影を制限したり、拒否したりすることがあります。基本的に個人的なSNSなどを含めた情報の漏洩は、別途指示がある場合以外禁止となります。
- ③ 当事業に伴う発表及び発言事項は、第1回JLA事例検討会報告書として本協会にて保管します。ただし、特定の個人や団体を示す表現があった場合は、伏せることとします。
- ④ 当事業で配付された資料は、会終了後に回収し破棄することをご承知ください。

募集に関する問合せ先

日本ライフセービング協会 事務局 担当 中山 宛

〒105-0022 東京都港区海岸2丁目1番16号 鈴与浜松町ビル7階

TEL : 03-6381-7597 (12:00-18:00) E-mail : nakayama@jla.gr.jp



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

